

北海道開発局事業審議委員会（令和4年度第5回） 審議案件一覧【事後評価】《営繕事業》

	事業名	上段：前回再評価 下段：事後評価	事業の概要、目的・必要性等	事業期間		総事業費 (億円)	事業の効果の発現状況	費用便益比 全体 B/C	総費用 (億円)	総便益 (億円)	今後の事後評価の必要性 等	備 考
				事業化年度	完了年度							
後～1	帯広第2地方合同庁舎	前回再評価 (H28年度)	帯広市内に散在する耐震性能不足、老朽、狭隘等問題のある国の機関を移転・集約する事業 鉄筋コンクリート造 6階建 延べ面積 9,525㎡ 入居官署 帯広財務事務所、帯広税務署、帯広開発建設部	H28年度	H30年度	約40	〔国家機関の耐震性能、老朽、狭隘等の解消〕 耐震性能不足、老朽、狭隘等問題のある国の機関を移転・集約する 〔防災官署の設備機能確保〕 災害応急対策活動に必要な施設（財務事務所、開発建設部）としての設備機能の充実 〔帯広市計画との連携〕 帯広市中心市街地活性化基本計画に基づく取り組みの実施。	-	-	-	当初の目的とする効果を発現しているものと判断され、今後の事後評価及び改善措置の必要性はないと考える。	
		事後評価 (R4年度)		H28年度	R元年度	40.9		-	-	-		